

2017年度事業報告書

特定非営利活動法人トイボックス

I 事業期間

2017年4月1日～2018年3月31日

II 事業の成果

■事業コンセプトの再整理と組織の基盤力強化について

前年度からの組織の改変、理事の変更を受け、事業コンセプトの再整理を行いました。創業当初からの活動を振り返り、団体の活動コンセプトを「社会的活動を行う市民、社会企業家をサポートすること」と再整理しました。これにより、教育からまちづくり、福祉といった幅広い範囲におよぶ本法人の事業活動を「市民や外部の社会企業家が行う活動を本団体がサポートしている事業」と「本団体が内部の事業として立上げ、やがて単独の事業として独立していくもの」と分類し、それぞれの事業の目標設定を明確にしました。

より効率的な組織運営を行うために、人事評価制度の見直し、労務管理と経理業務のクラウド化を進め、管理コストを抑えながら安全安定した事業推進体制を整備しました。

■事業の実施と成果について

上記コンセプトの整理に伴い、事業を従来からの分類方法から地域毎の事業部単位での分類方法に変更しました。

池田事業部で実施している教育事業と子育て支援事業、南相馬市での被災地での子ども達への支援事業、門真市での地域の文化振興等に関する事業は前年度からの継続事業で、例年通り順調に事業を実施しました。サービスの受益者は、約30万人にのびりました。

本年度はふたつの新規事業も実施しました。2017年4月には福島県南相馬市に小規模保育所をオープンし、地域や帰還者の子育て環境の向上に努めました。9月には箕面市に学童保育所をオープン。両所とも、地域のニーズを受け止め事業を実施しています。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

- (1) (事業名) 本部事業部
(内 容) 本部事業部では、まちづくりに関わる事業と障がい者の就労支援に関わる事業を実施しました。

① 池田市伏尾台地区わがまち創生事業
都市型の人口減少地域である池田市伏尾台地区で、地域の活性化事業に取り組みました。廃校になった小学校の活用、シェアリングエコノミーによる地域交通問題の解決、広報と参加の仕組みづくりの3つのテーマで、地域住民と一緒にあって課題解決型のソーシャルビジネスの立ち上げを目指しています。

② 地域活性化拠点施設 コミュニティカフェ LOBBY の運営
小学校区や商店街などのコミュニティの単位で高齢者や子育て世代の居場所となりサポートサービスの拠点となるカフェ LOBBY のプロジェクトを実施。大阪市大正区にある1号店で地域の活性化と子育て支援の事業を実施しました。

③ トコトコダンダン (木津川遊歩空間) 活性化事業
大阪市西区の親水空間「トコトコダンダン」の活性化を、大阪府や地域住民と一緒に実施しました。本団体は、住民参加のプラットフォームの構築とイベントの運営を担当。毎月の清掃活動や、シェアリングピクニックを実施しました。

④ 商店街ホールの活性化による商業活性化事業 (大阪府商店街課題解決事業 チャレンジ型)、他商店街活性化事業

本年度は、西区九条新道商店街、大正区平尾本通り商店街の2箇所の活性化事業を行いました。平尾本通り商店街では、不採算施設となっている商店街のホールを経営再建することで商店街組織を立て直すホール再生事業（大阪府からの委託事業）に取組みました。

⑤ 宿題カフェ、こども食堂の実施

放課後こども達の居場所づくり事業として宿題カフェ（スタッフが宿題をサポート、宿題をするとジュース1杯サービス）を実施。池田市、大阪市内各所で年間300回近く開催しました。また地域の多世代交流の場ともなるこども食堂も、20回以上開催しました。

⑥ 子育て支援サイトの運営

池田市からの委託事業として、子育て支援サイト「kodomoto いけだ」を運営。ママさんライターを募集し、地域の子育てネットワークを広げる事業を実施しました。

⑦ ダウン症児者の就労支援活動

ダウン症のある若者と企業を結び、障がい者の就労の機会を広げています。就労の機会を紹介するマッチング事業、毎日勤務先に同行しサポートする継続就労サポート事業を実施しました。

(実施場所) 池田市(伏尾台地区)、大阪市西区、大阪市大正区、
(実施日時) 通年
(事業の対象者) ①～⑥各地域の市民、⑦ダウン症のある若者10名
(収入) 21,902千円(寄付金339千円、事業収入等21,563千円)
(支出) 25,869千円(人件費9,570千円、その他経費16,298千円)

- (2) (事業名) 池田事業部
(内容) 池田事業部では、不登校や発達障がいなどをはじめとし、多様な課題を抱える子どもたちへの教育支援活動を実施しました。

① 小中学生を対象とした教育相談事業、フリースクール事業の実施

池田市を中心に、関西一円の発達障がいなどの課題を抱えるこども達に訪問相談、個別相談、小集団でのスクーリングの事業を実施しています。池田市在住の児童生徒に対しては、池田市から受託した教育相談事業の業務として無償で事業を実施しており、相談件数は、年間1万件以上にのぼります。

② 高校生を対象とした技能連携校の実施

通信制高校と連携し、家庭科の技能連携校として事業を行いました。スクーリング、進路相談、課外活動など、他の学校へ適応しきれなかった生徒を包摂し、就職や進学に繋げています。

③ 発達障がい等の児童・生徒を対象とした放課後デイサービスの実施

小中学生の中でも特に個別の対応が必要とされる児童生徒に対し、コミュニケーション訓練や個別の学習支援を実施しました。

(実施場所) 池田市
(実施日時) 通年
(事業の対象者) 大阪府、兵庫県を中心とした関西一円の児童および家庭、池田市民
(収入) 61,448千円(寄付金657千円、事業収入等60,791千円)
(支出) 61,625千円(人件費50,079千円、その他経費11,545千円)

- (3) (事業名) 門真事業部
(内容) ルミエールホールおよび中塚荘の指定管理業務。

① 施設の運営管理と市民の文化活動の支援

指定管理者として文化振興のためのイベントの実施、施設の管理、貸館業務の実施を行いました。また、門真市民まつりや門真の第九コンサートなど市民が主体となって作るイベントに対し、イベント制作や舞台技術のスタッフが専門的サポートを行いました。

② こども達の文化活動の支援、アート教育事業

門真市内の全小学校に音楽のアウトリーチを実施。小学校4年生を対象に、弦楽四重奏の演者によるミニコンサートとミニ授業を各校の音楽室等で実施しました。また、子供向けのアートワークショップやコーラスグループの育成、カルチャースクールの運営などを実施しました。

③ アーティストの育成、活動支援
多くのアーティストが門真市で活動しやすい環境づくりを行うための事業を実施。プロ劇団、アマ劇団と連携してのイベントの実施や稽古場の提供、高校演劇連盟と連携しての高校生の育成、アーティストとイベントの主催者をつなぐマッチングサイトの運営などを実施しました。

④ まちづくりに関する市民活動の支援
ホール近隣の商業活性化事業への協力や京阪沿線最大の市民まつりの運営サポート、こども食堂の実施団体の連絡会への協力など、市民のまちづくり活動を支援しました。

(実施場所) 門真市
(実施日時) 通年
(事業の対象者) 門真市民、関西のアーティスト
(収入) 237,930千円(指定管理料132,315千円、事業収入等105,614千円)
(支出) 244,467千円(人件費51,648千円、その他経費192,818千円)

- (4) (事業名) 南相馬事業部
(内容) 東日本大震災で被災しいまなお原発事故の影響の止まない南相馬市で、子ども達への支援と子育て環境の整備のための事業を実施しました。

① みなみそうまラーニングセンターの運営
発達障がいや震災や原発事故のために不安定な状況に置かれている子ども達を支援するために、みなみそうまラーニングセンターを運営。市内の放課後児童クラブにも相談員を派遣し、職員の研修や個別対応が必要な児童のサポートを実施しました。

② 小規模保育所原町にこここ保育園の運営
市の待機児童が100名を超えている状況を改善するために、小規模保育所B型を開設。市と連携して地域の子育て環境の向上に取り組んでいます。保育士の育成や帰還の促進にも努め、2018年4月からは、小規模保育所A型に移行する予定です。

(実施場所) 福島県南相馬市
(実施日時) 通年
(事業の対象者) 南相馬市民、南相馬市の課題を抱える児童生徒
(収入) 45,483千円(寄付・助成金31,394千円、利用料・事業収入等14,089千円)
(支出) 42,513千円(人件費28,510千円、その他経費14,002千円)

- (5) (事業名) 箕面事業部
(内容) こどもの貧困の連鎖の防止および課題を抱える子ども達への支援、ならびに家庭への子育て支援の実現のため、学童保育・子育て支援事業を実施しました。

① 放課後の居場所b&gみのおの運営
箕面市、日本財団と連携し、貧困の連鎖防止を目的とした学童保育事業を9月にスタートしました。課題を抱える子ども達のサポートや、ひとり親などの子育て支援を行う居場所として、毎日放課後から夕食後の午後9時まで、施設を開所しています。

(実施場所) 箕面市
(実施日時) 2017年9月より運営開始、通年
(事業の対象者)
(収入) 89,372千円(助成金等89,372千円)
(支出) 82,599千円(人件費17,305千円、建築費58,064千円、運営費7,230千円)

2 その他の事業 特になし

IV 社員総会の開催状況

2017年度社員総会 2017年5月31日(水) 本社会議室

